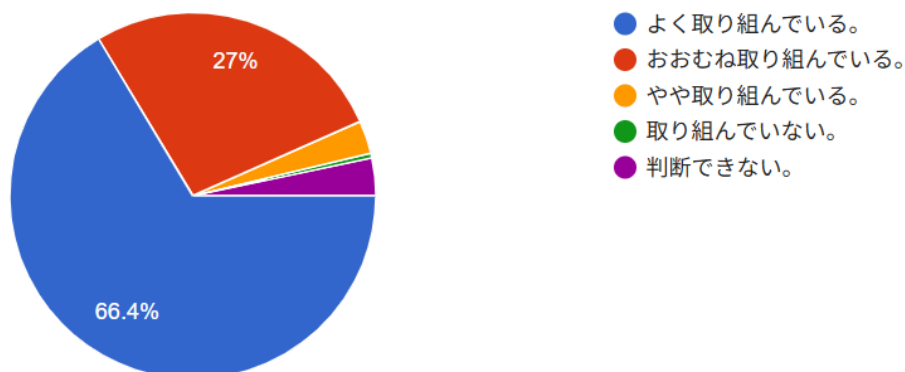


# 令和7年度 潤徳小学校の教育活動についてのアンケート（保護者）

## 設問1

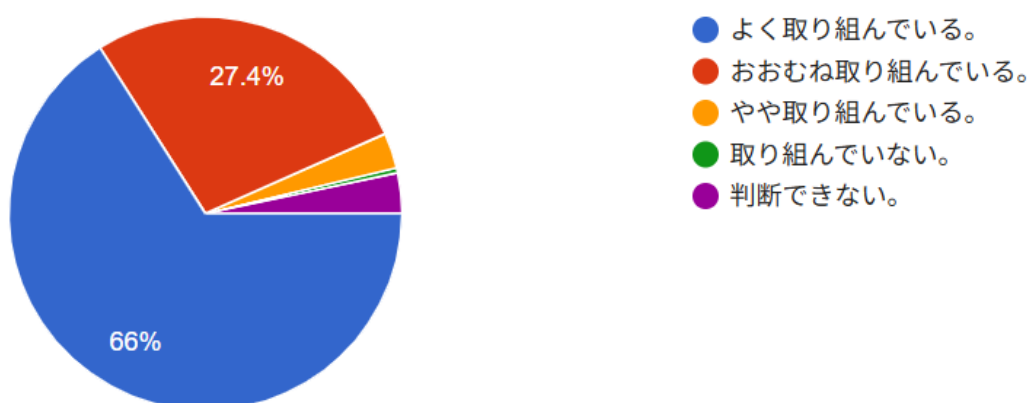
本校のキャッチフレーズ「笑顔笑福～SMILFUL潤徳小～」に基づき、学校は、児童の笑顔を大切にした教育活動に取り組んでいる。



「よく取り組んでいる」「おおむね取り組んでいる」が93.4%と昨年度より2.4%高い評価をいただきました。本校では「笑顔招福」をキャッチフレーズとし、児童一人一人の笑顔を大切にした教育活動を推進しています。また、「校長との3つの約束」を通じて、学校全体で児童の笑顔を引き出す取り組みを徹底しています。この約束は、校長から機会あるごとに児童に話しております。児童と学校が共通の目標をもつことで、安心して学校生活を送れる環境を構築することを目的としています。今後も、保護者の皆様と協力しながら、「笑顔」を中心に据えた教育活動のさらなる充実を図り、児童が安心して笑顔で過ごせる学校づくりを進めていきます。

## 設問2

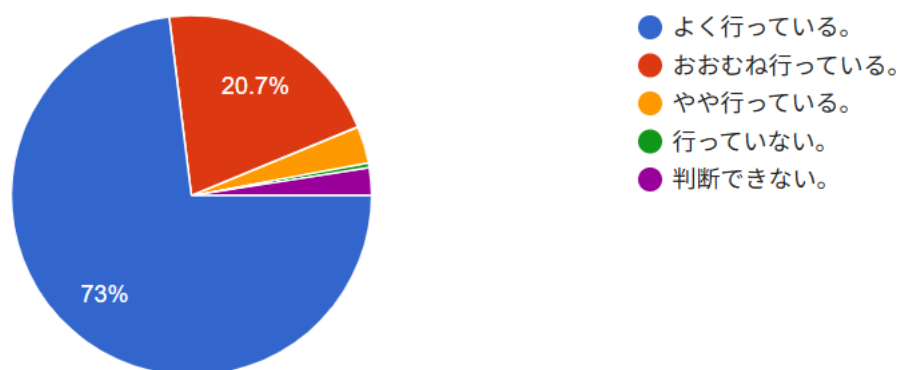
学校は、子供たちの主体性を大切にした「子供たちがつくる学校プロジェクト」の推進に取り組んでいる。



「よく行っている」「おおむね行っている」が94.3%と昨年度より4%高い評価をいただきました。具体的には、運動会の実行委員として1年生から話合いに参加し、企画・実行しました。展覧会の実行委員はたてわり班のリーダーが兼務しており、自ら計画し、学年を超えた仲間で造形活動を行い、全校で「Juntoku the Sea」と「光輝く竜」を作りました。また、6年生のキッズガイドでは、事前に各学年にインタビューに来て、見所や頑張ったところなどを取材し、生の声を保護者の方々に伝えました。さらに、児童会本部役員会を立ち上げ、ウリサク祭りなど委員会活動をより身近に感じられる新しい企画を立て、実施しました。潤フェスでは、去年より応募数が増え、自分の特技などを披露することができました。ペンライトを持ったり、応援グッズを準備したり、応援も楽しんでいました。今後も児童がより主体的に活動に関わるできるよう、活動を進めていきます。

### 設問3

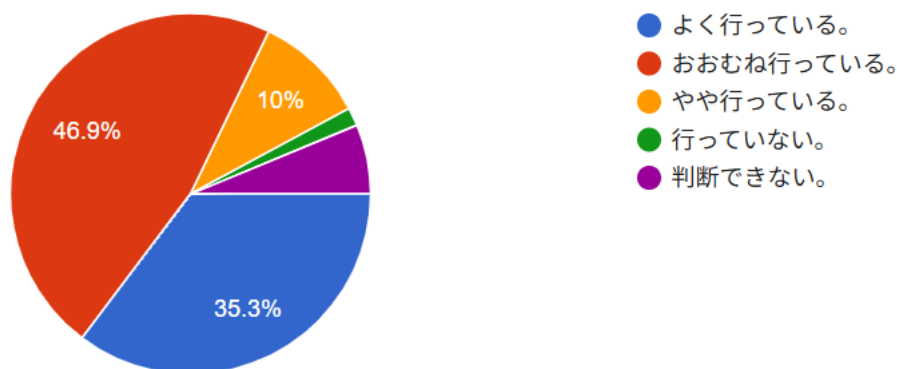
学校は、「潤八なかよし大作戦」「MJリターンズ！」などの特色ある教育活動を推進している。



「よく行っている」「おおむね行っている」が93.7%と評価をいただきました。「潤八なかよし大作戦！」は、今年度初めての試みでした。日野第八小学校と手紙交換をしたり、運動会でエールの交換をしたり、総合的な学習の時間や外国語の授業でオンラインを通じて発表し合ったりして、お互いの学校を知り合う機会となりました。「MJリターンズ！」では、どのような曲を一緒に演奏したいかアンケートを取り、当日は明星大学学友会吹奏楽団の方々と一緒に踊ったり演奏したりして盛り上がりました。校内だけにとどまらない活動をこれからも推進していきます。

### 設問4

学校は、保健衛生や安全に気を付け、体を鍛える児童の育成を行っている。

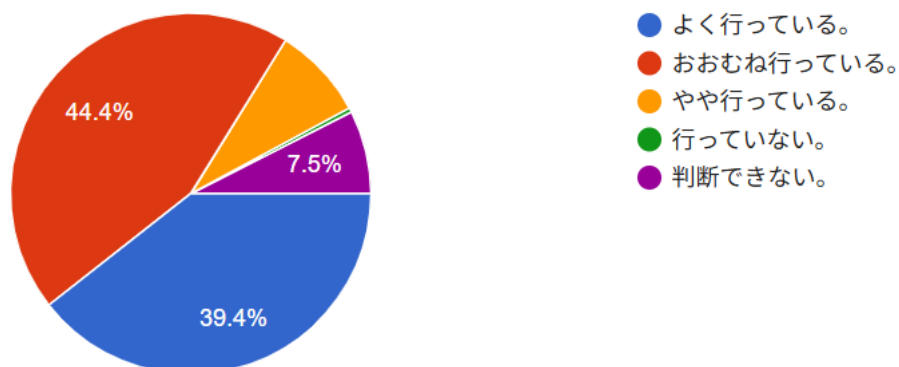


「よく行っている」「おおむね行っている」が82.2%と昨年度より6.2%高い評価をいただきました。具体的な取り組みとしては、具体的な取り組みとしては、感染症予防の観点から、手洗い・うがいの励行や教室の換気の徹底を行っております。また、熱中症予防として夏季にはWBGT値を定期的に測定し、その数値に応じた適切な対応を実施しました。食育に関しては、栄養士と食育リーダーを中心に、年間計画に基づいた継続的な指導を推進しています。給食時間や各教科との関連を図りながら、児童が健全な食習慣を身に付けられるよう指導を行っております。また、1年生では学校公開で箸使いの指導をするなど、マナーについて喚起しました。

体力向上については、縄跳び週間や持久走週間など全校で運動に親しむ機会を設けました。今後も児童の心身の健全な発達を目指し、保健衛生・安全面での取り組みを継続的に推進していきます。

## 設問 5

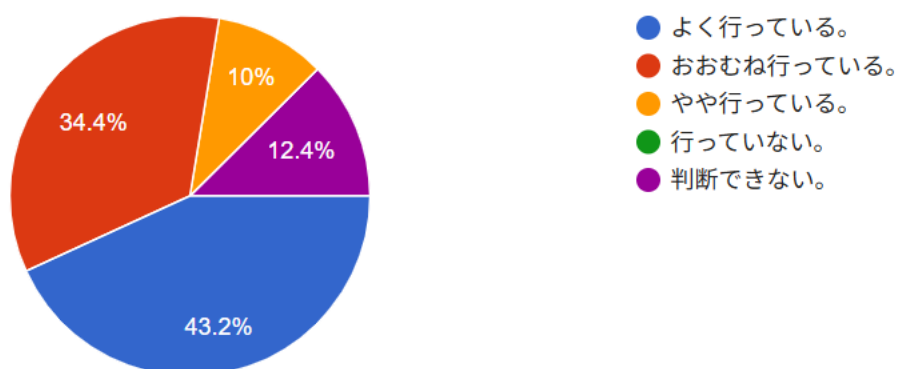
学校は、学び合いを大切にした授業を行っている。



「よく行っている」「おおむね行っている」が83.8%と昨年より7.8%高い評価をいただきました。教師がファシリテーターとしての役割を果たし、子供たちの興味・関心を高めたり、主体性を引き出したりすることで、対話的で協働的な学びを実現し、児童がつたえ、つなぎ、つくり上げる授業になるよう、研究をすすめてきました。この取り組みをより一層充実させることで、学び合いを重視した教育活動の更なる向上を目指していきます。

## 設問 6

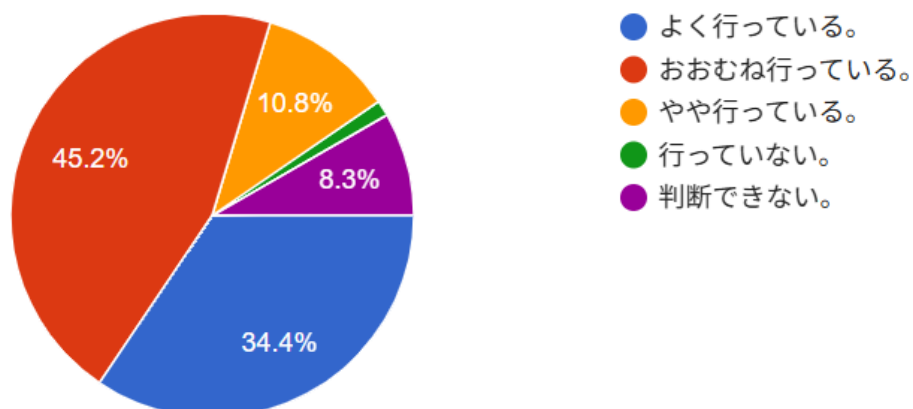
学校は、一斉学習、個別学習、グループ学習の学習場面に応じて、ICT機器や図書資料を活用している。



「よく行っている」「おおむね行っている」が77.6%と昨年度より5.6%高い評価をいただきました。具体的な取り組みとしては、一斉学習では、「デジタルを活用したこれからの学び」推進地区実践校として、デジタル教科書、書画カメラなどを活用し、児童の興味・関心を高めると共に授業支援ソフト等を活用し、探究的な学びを深める工夫を行っています。また、個別学習においては、一人一台端末を活用して、児童が自分のペースで学習を進められる環境を整備しています。さらに、Chromebookの機能を活用して、児童同士が意見を共有し、対話を通じて考えを深める活動を実施しています。今後も、教職員のICT活用指導力の向上を図るための校内研修を充実させるとともに、児童の情報活用能力を育成するためのカリキュラム・マネジメントを推進していきます。また、家庭との連携を強化し、ICTの効果的な活用について共通理解を深めながら、児童の学びをより一層充実させていきたいと考えています。

## 設問 7

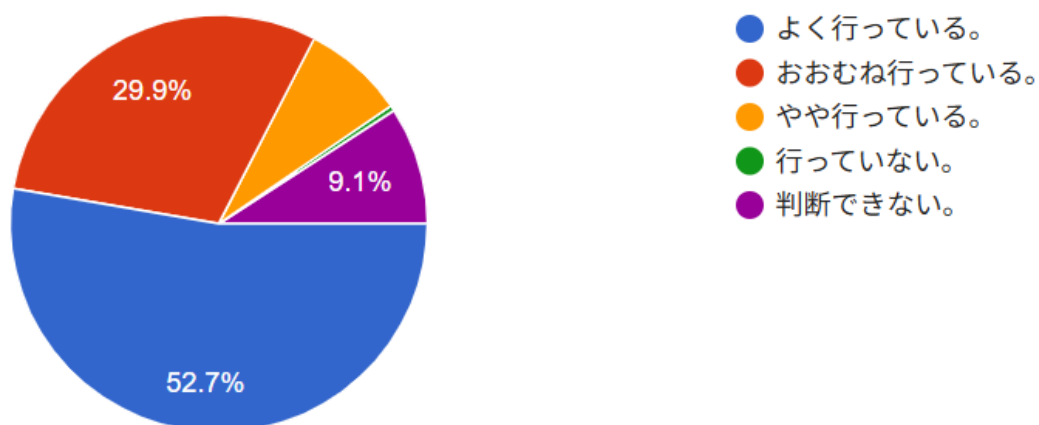
学校は、一人一人を大切にしたい適切な指導と必要な支援を行っている。



「よく行っている」「おおむね行っている」が79.6%と昨年度より15.9%高い評価をいただきました。具体的には、各学年への特別支援教育コーディネーターの配置や、校内支援委員会での情報共有と対応の一元化により、組織的な支援体制を構築しております。また、関係機関や専門家との連携を積極的に推進し、専門的な見地からの助言を取り入れることで、支援の質の向上を図ってきました。今後は、より多くの保護者の方々に学校の支援体制を理解していただき、児童一人一人に適切な支援が行き届くよう努めていきます。

## 設問 8

学校は、「潤徳小学校コミュニティ・スクール委員会(略称：潤ファミ)」と協力しながら教育活動を行っている。



「よく行っている」「おおむねよく行っている」82.6%と評価いただきました。具体的には、今年度からコミュニティ・スクールとして校外学習の引率補助、体験活動の手伝い、読み聞かせなどを潤ファミを通じて募集し、多くの保護者等の皆様にご協力をいただきました。そのおかげで児童が安全に見学をしたり、安心して学習を進めたりすることができました。今後も教職員と保護者等のみんなで児童を見守っていけるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。